

事業概要・用地測量説明会

～東秋川橋架け替え事業～

令和 3年11月 4日

東京都南多摩西部建設事務所

1

既設橋梁について

3

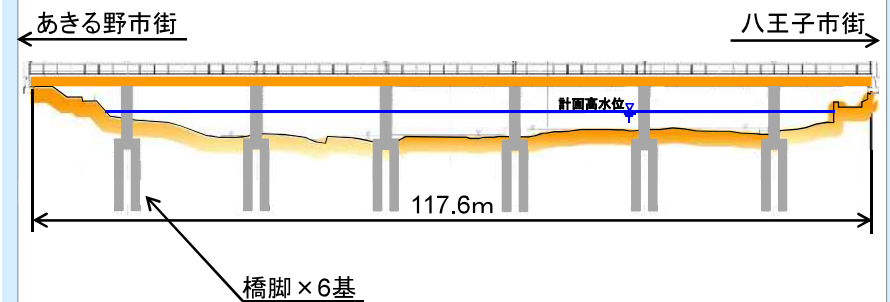
■位置図



2

■既設橋梁

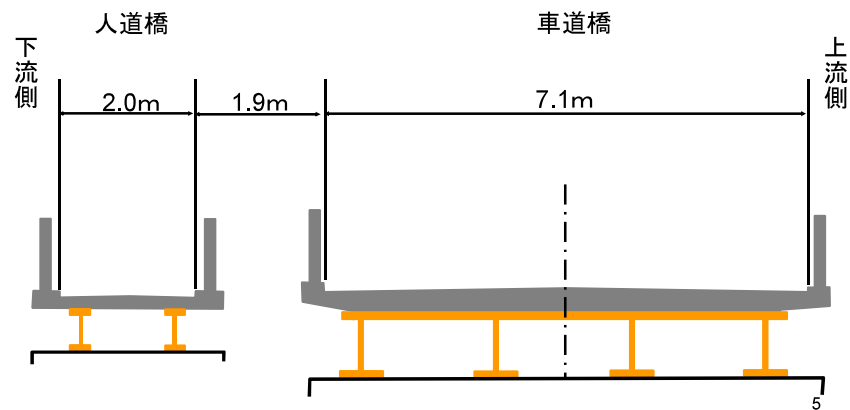
側面図



4

■ 既設橋梁

断面図



5

■ 現況写真②



7

■ 現況写真①



6

■ 橋脚基礎確認状況

基礎部掘削後の地盤状況



採取コアの状況

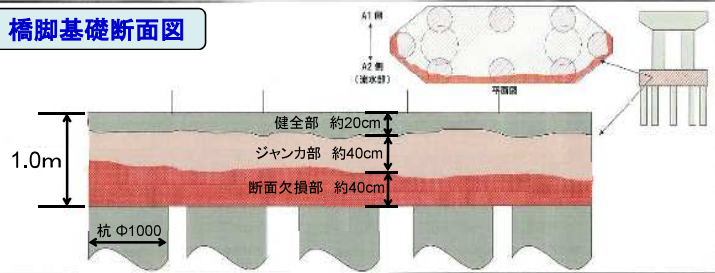


完成時は基礎厚=1m、H27確認時は基礎厚=0.6m

8

■ 橋脚基礎劣化状況

橋脚基礎断面図

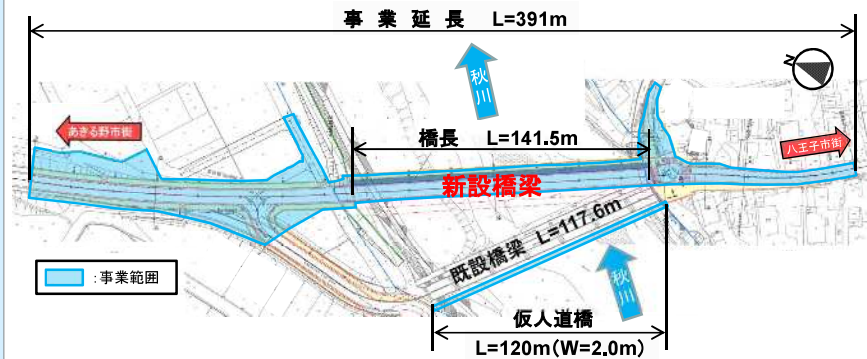


- ・基礎の健全な部分は上面より約20cmであり、下面より約40cmは欠損していた。
- ・健全部と欠損部の間はジャンカとなり危険な状態である。
- ・基礎下部の断面欠損により、基礎と杭の一体性が一部失われている。

※ジャンカとは・・・コンクリートの劣化が著しく強度が期待できない状態

9

■ 事業平面図（全体）



■ ルートの選定条件

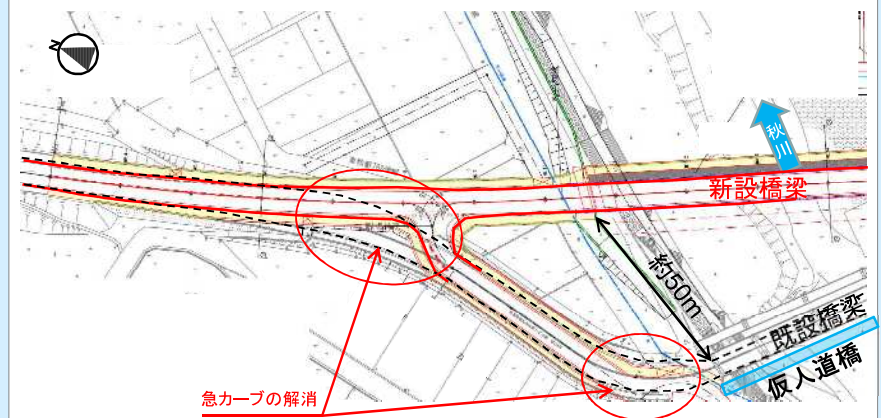
- ① 車両用の仮橋を設置しない(事業期間の短縮)
- ② 道路線形の改良(急カーブの解消)

11

事業の内容について

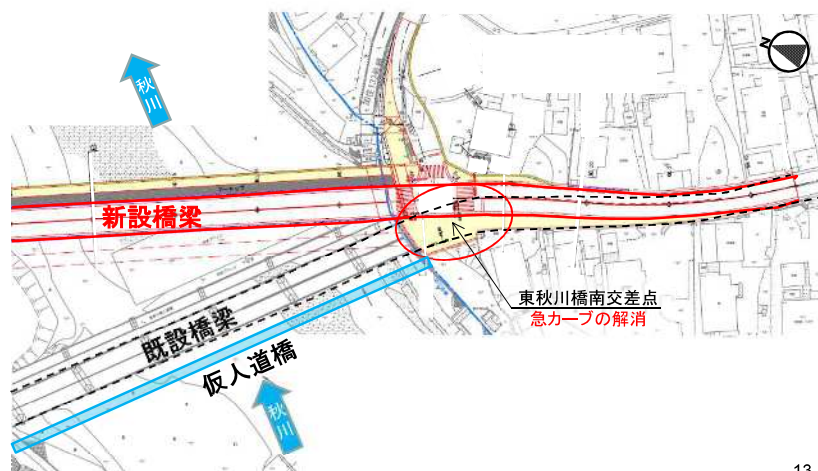
10

■ 事業平面図（あきる野市側）



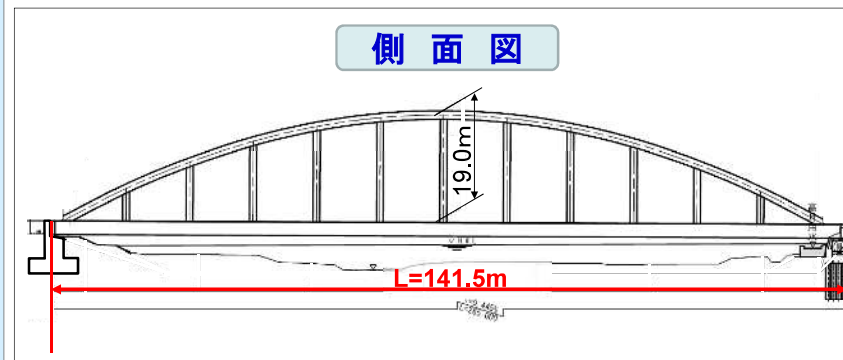
12

■事業平面図（八王子市側）



13

■新設橋梁一般図

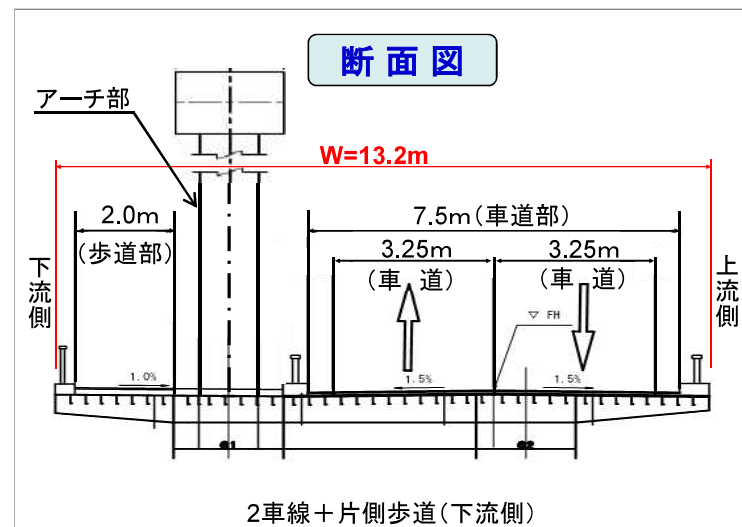


15

新設橋梁について

14

■新設橋梁一般図



16

■事業効果

- ①河積阻害の解消（橋脚のない橋梁形式の採用）
- ②耐震性・防災性の向上
（地震・台風等に強い橋梁の整備）
- ③道路線形の改良（急カーブの解消）

17

■イメージパース②

既設橋梁撤去後



19

■イメージパース①

既設橋梁撤去前



18

■新橋走行イメージ（あきる野市→八王子市）



20

■新橋走行イメージ（八王子市→あきる野市）

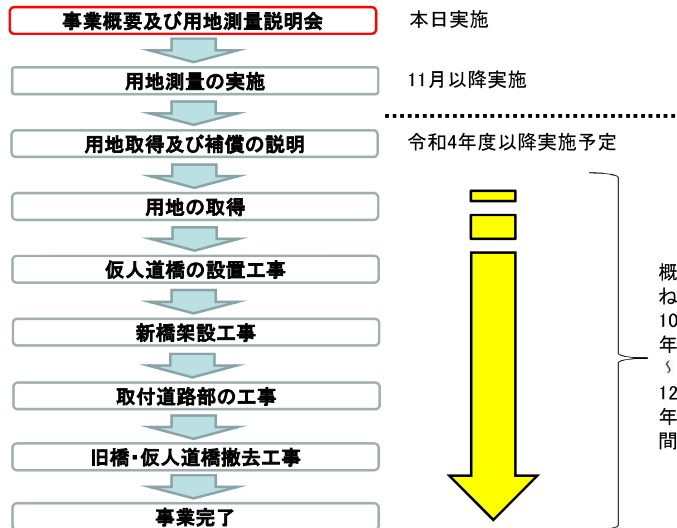


21

工事施工ステップ

23

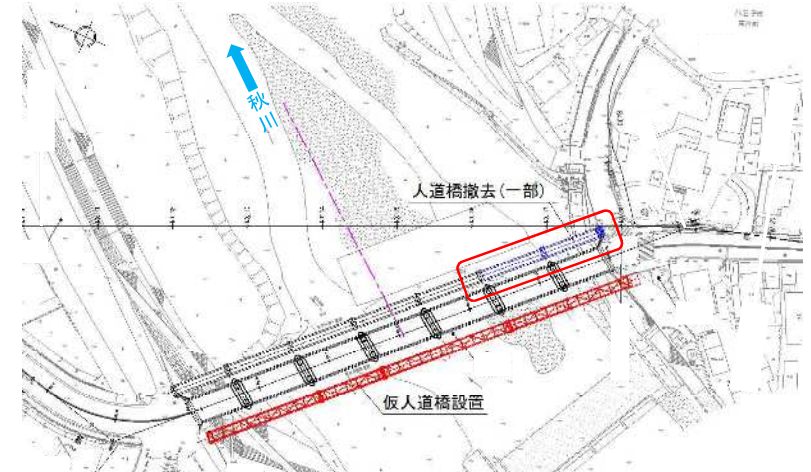
■事業の進め方・今後のスケジュール



22

■工事施工ステップー1

仮人道橋を設置して既設人道橋の一部を撤去します。



施工期間：非出水期（11月1日から5月31日）×1回

24

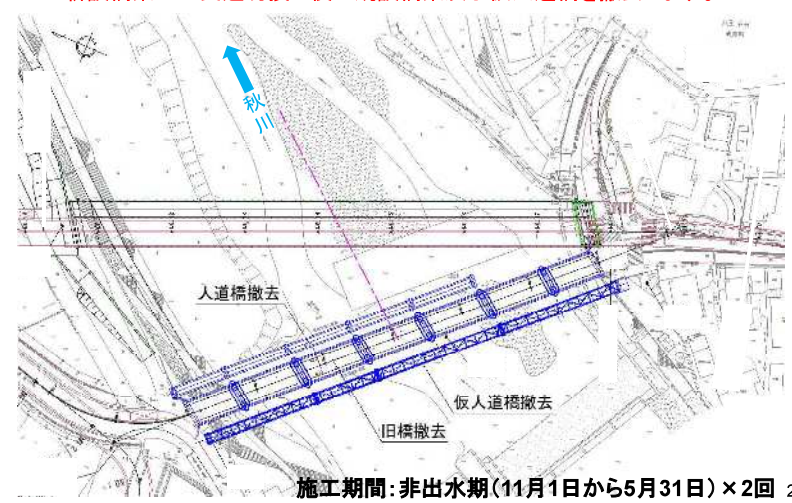
■工事施工ステップー2

新設橋梁の橋台2基(A1・A2)を設置します。



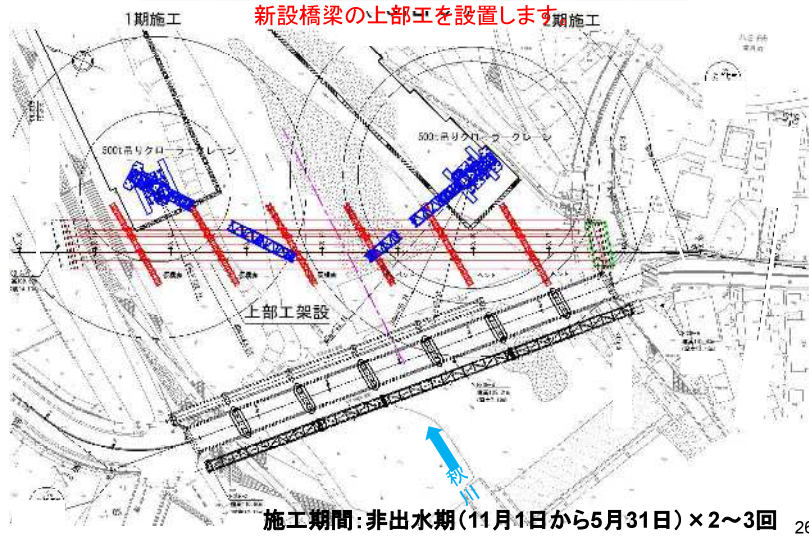
■工事施工ステップー4

新設橋梁への交通切換え後に既設橋梁及び仮人道橋を撤去します。



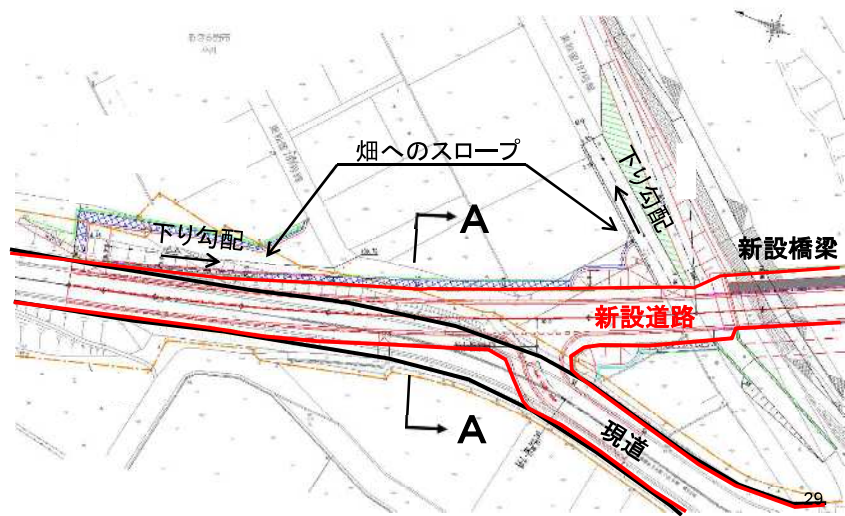
■工事施工ステップー3

新設橋梁の上部工を設置します。

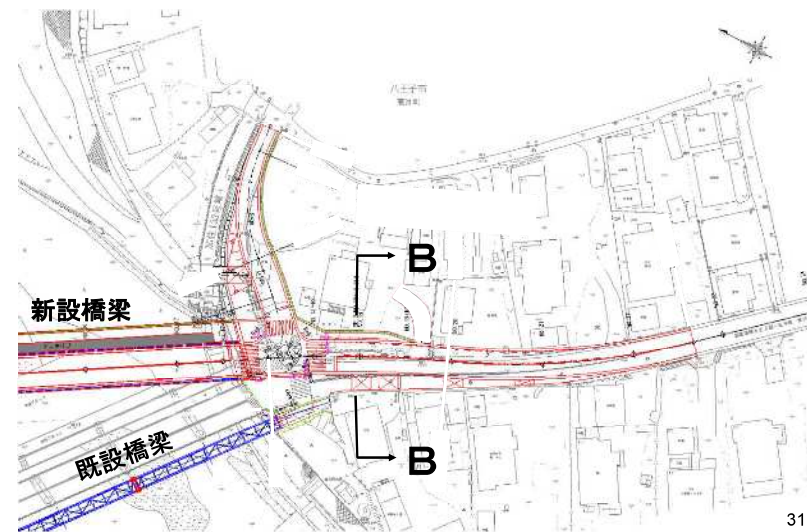


取付道路について

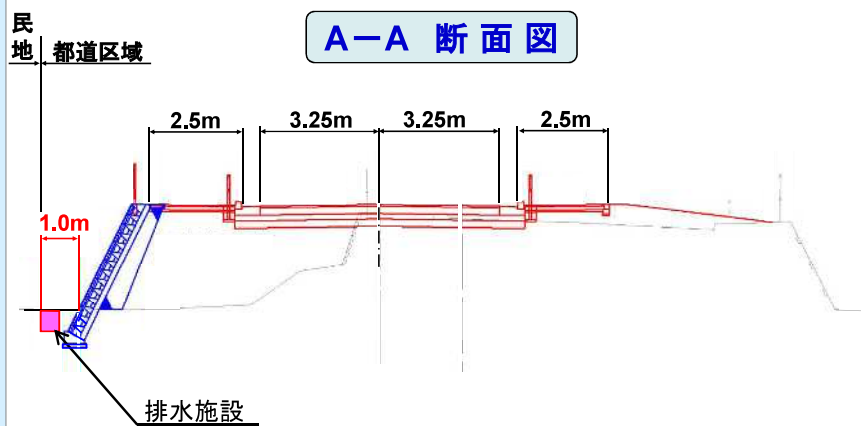
■ 取付道路計画平面図（あきる野市側）



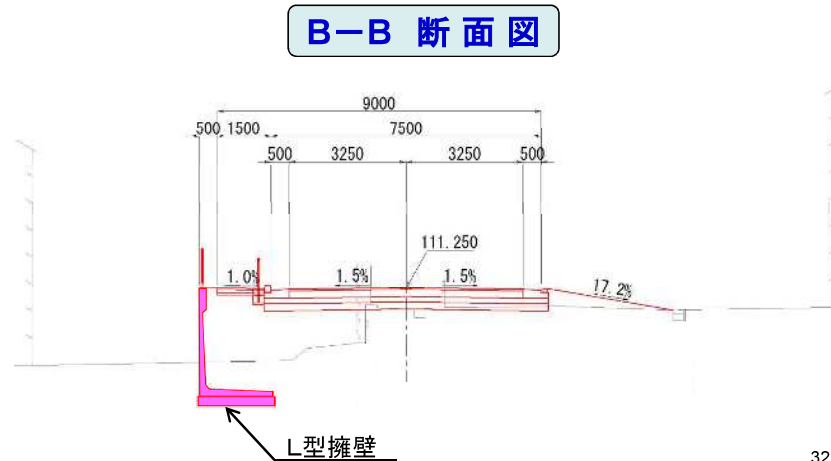
■ 取付道路計画平面図（八王子市側）



■ 取付道路計画横断面図（あきる野市側）



■ 取付道路計画横断面図（八王子市側）



道路整備の流れ

■道路整備の流れ（2/2）

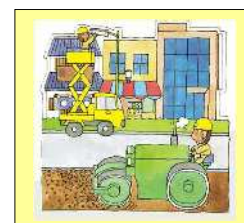
⑥物件移転



⑦工事説明会や工事のご案内



⑧工事の実施

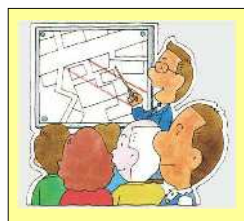


⑨道路の完成



■道路整備の流れ（1/2）

①事業概要及び測量説明会の開催



②用地測量の実施



③用地取得及び補償の説明



④用地折衝・協議



⑤契約・補償金の支払



用地測量について

■用地測量について

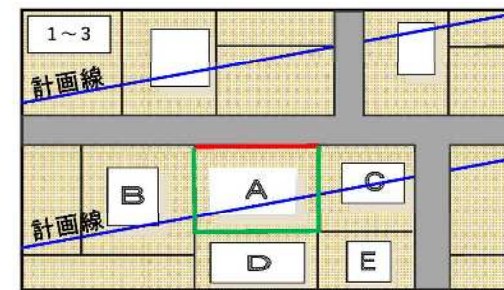
- 用地測量は、道路として取得させていただく、土地の面積を確定することを目的としています。
このため、道路を整備するために必要となる土地について、周辺の土地との境界を確認し、境界点の測量を行います。

37

■用地測量の具体的な流れ②



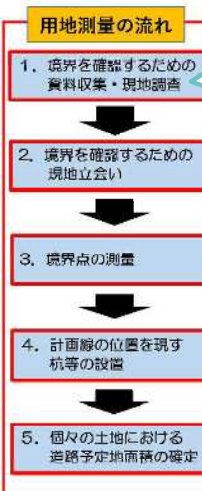
- ・現在の道路などの公共用地と私有地との境界や、私有地と私有地との境界について、確認させていただきます
 (※立会いをお願いいたします)



・図の赤い丸印(●)に計画線の位置を現す杭等を設置します。
 ・図の青い箇所が確定した個々の道路予定地面積です。

39

■用地測量の具体的な流れ①



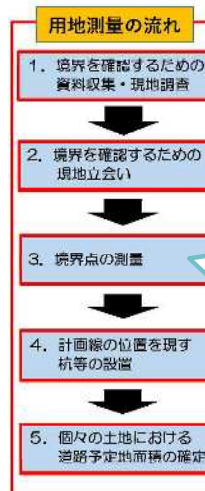
- ・土地の境界を確認するために必要な資料収集等を行います。
- ・皆様方の敷地等にある既存の境界杭等を、現地にて確認させていただきます。
 (※既存の境界杭等に関する資料があればご提供をお願いいたします)



・図の赤い丸印(●)に計画線の位置を現す杭等を設置します。
 ・図の青い箇所が確定した個々の道路予定地面積です。

38

■用地測量の具体的な流れ③



- ・境界立会いで確認された境界点について、測量作業を行います



・図の赤い丸印(●)に計画線の位置を現す杭等を設置します。
 ・図の青い箇所が確定した個々の道路予定地面積です。

40

■用地測量の具体的な流れ④

用地測量の流れ

1. 境界を確認するための資料収集・現地調査
2. 境界を確認するための現地立会い
3. 境界点の測量
4. 計画線の位置を現す杭等の設置
5. 個々の土地における道路予定地面積の確定

Aさんの土地の場合 隣接するBさん・Cさん・Dさん・Eさんの立会いが必要です。

- 土地所有者の方の土地のどの位置に計画線が来るのかを示すため、計画線と土地の境界が交差する位置に杭や釘を設置させていただきます。

41

■境界確認の具体的な手順(Aさんの場合)

43

■用地測量の具体的な流れ⑤

用地測量の流れ

1. 境界を確認するための資料収集・現地調査
2. 境界を確認するための現地立会い
3. 境界点の測量
4. 計画線の位置を現す杭等の設置
5. 個々の土地における道路予定地面積の確定

Aさんの土地の場合 隣接するBさん・Cさん・Dさん・Eさんの立会いが必要です。

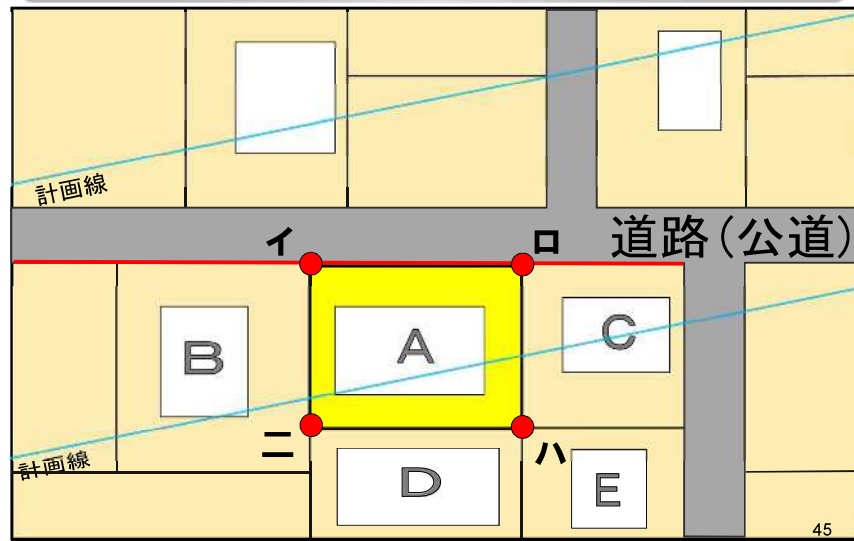
- 計画線と土地の境界が交差する位置に杭や釘が設置されましたら個々の土地における取得させていただく道路予定地面積が確定します。

42

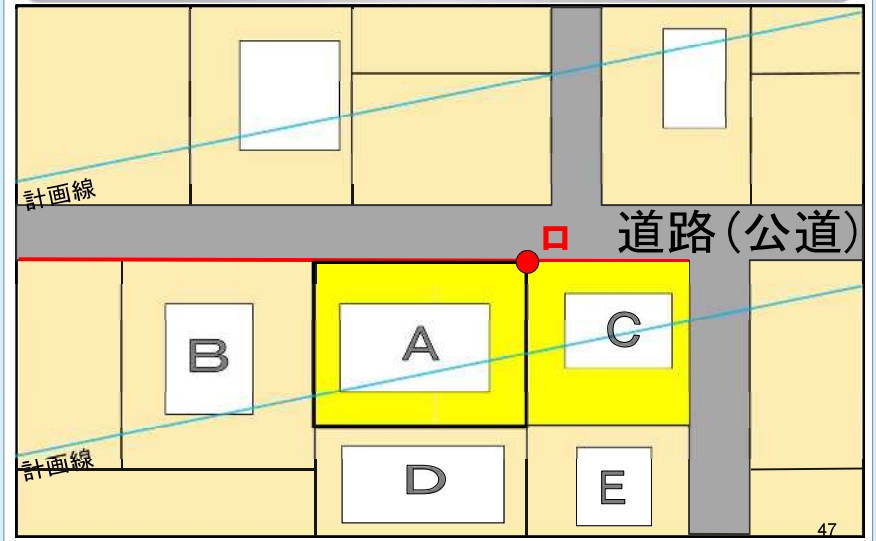
■Aさん敷地と道路との境界を確認する手順

44

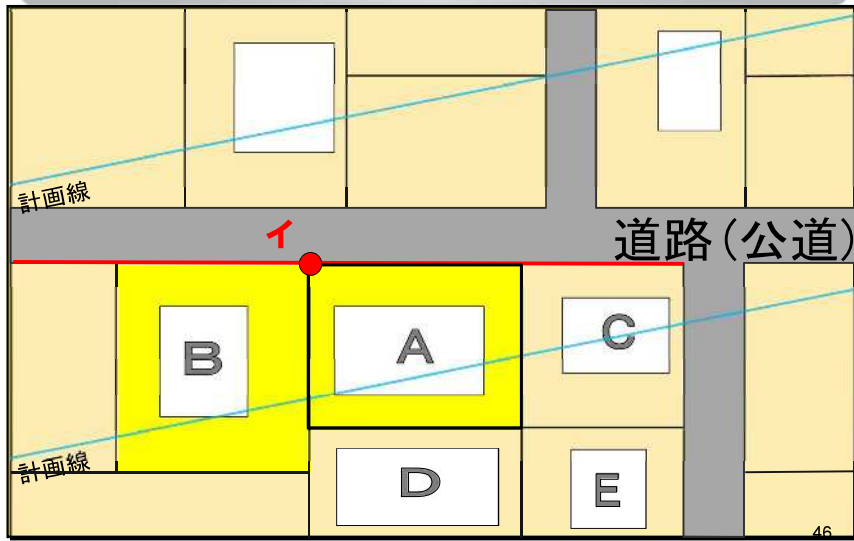
■Aさん敷地の境界を確認する手順①



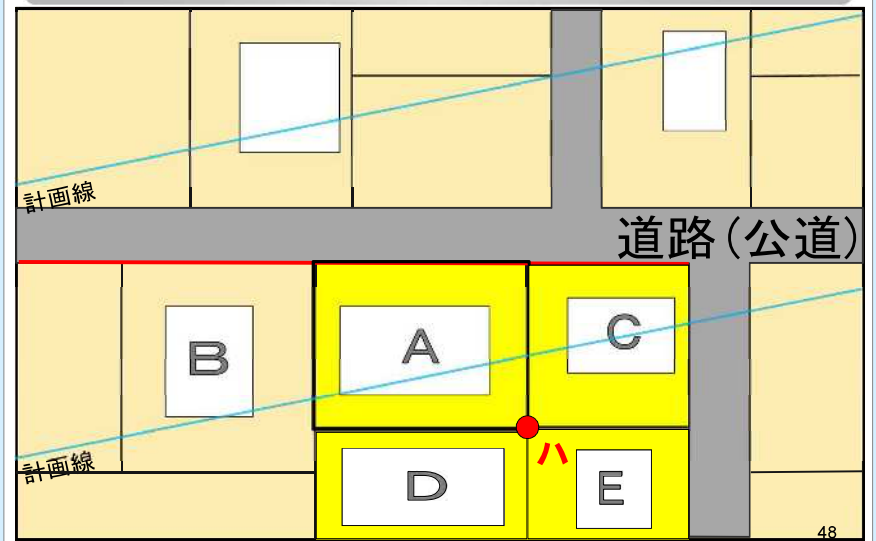
■Aさん敷地の境界を確認する手順③



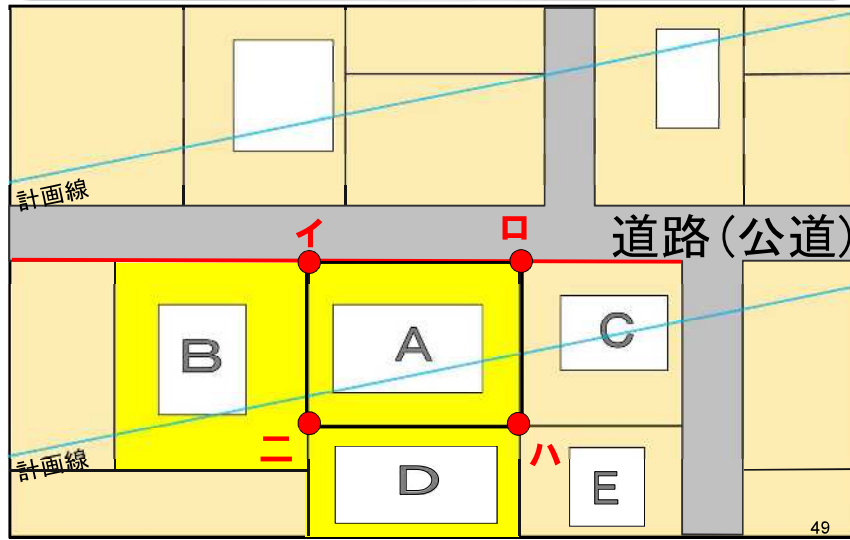
■Aさん敷地の境界を確認する手順②



■Aさん敷地の境界を確認する手順④



■Aさん敷地の境界を確認する手順⑤

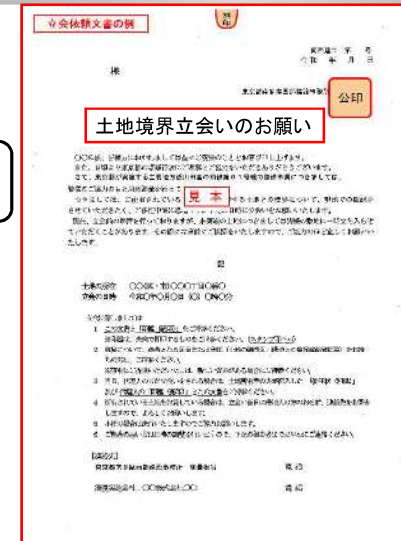


■土地境界立会いのお願いについて

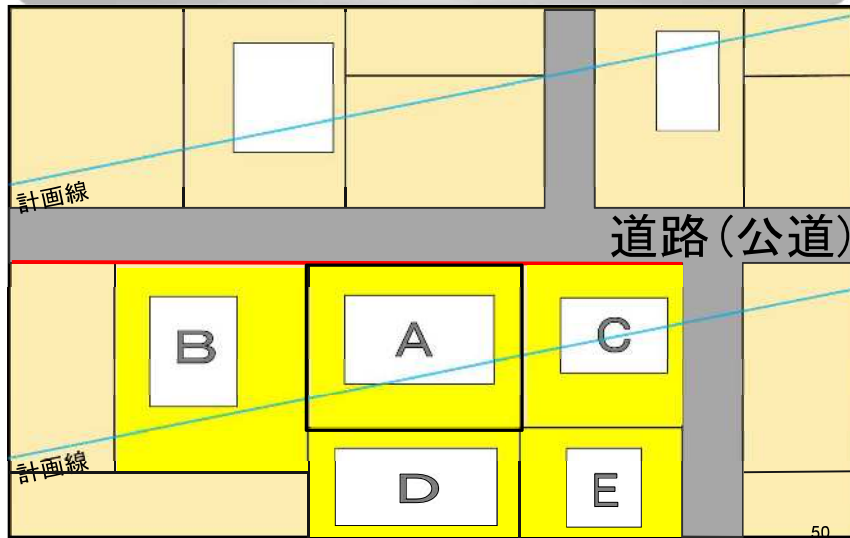
土地境界立会いのお願い

参考となる図面又は書類

代理人が立会う場合
⇒委任状が必要



■Aさん敷地の境界を確認する手順⑥



■立会証明書

立会証明書

土地の概要 ○○市○○区○○丁目○○番地

上記の土地を調査するに当たり、下記のとおり隣接所有者と立会い、土地の境界について、測量を行うこととなる。

隣接地番号	有権者(個人・法人)	氏名(法人)	所在地	面積	用途
14-1	株式会社	○○○○○○○○○○	個人	123.45	住宅
14-2	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇〇〇〇	個人	123.45	住宅
14-3	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇〇〇〇	個人	123.45	住宅
14-4	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇〇〇〇	個人	123.45	住宅
14-5	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇〇〇〇	個人	123.45	住宅

見本

署名・押印をお願いします

測量所長 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

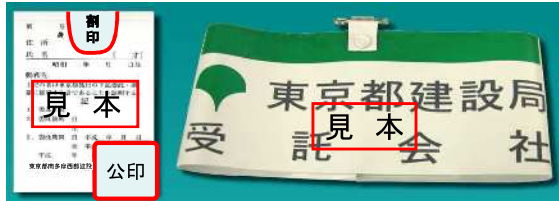
測量員 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

52



■測量に関するお知らせや対応について

- 測量作業は、東京都が委託した会社が行います。
- 測量作業にあたっては、身分証明書を常に携帯し、腕章をつけて作業を行います。



- 測量作業を行う際には、事前にお知らせのチラシを配布し、皆様の敷地に立入りをさせていただきます。

※立ち入る際には、必ずお声がけをいたします。
ご協力をお願いいたします。

53

■問い合わせ先

◆東京都南多摩西部建設事務所 工事課

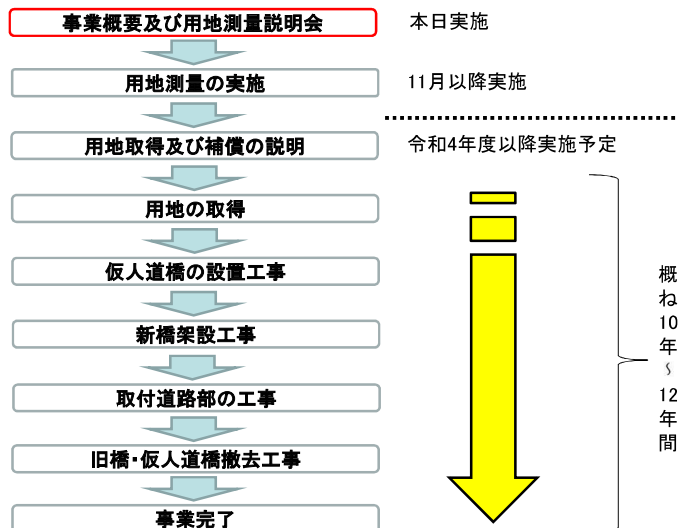
所在地 〒192-0046 東京都八王子市明神町三丁目19番2号

○事業計画について 道路設計担当 今井、志村 TEL:042-643-2651

○用地測量について 測量担当 並木、杉本 TEL:042-643-2662

55

■事業の進め方・今後のスケジュール



54

皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

56